

【訪問先詳細】

1 野川染織工業株式会社

- (1) 会 場 羽生市須影 878
- (2) 訪問時間 午後 1 時から午後 2 時まで
- (3) 特徴など

～現代にマッチした新・和様装「武州の伝統工芸を現代へ」～

- 剣道着や藍染日用品の製造販売を行う、藍染の染織工場です。
- 江戸時代から続く藍の天然発酵建て・先染めによる織布を行っており、羽生市の伝統工芸品として知られています。
- 「染め・織り・製造・販売」をすべて内製で行っており、一貫工程の藍染工場は埼玉県で唯一、全国でも類を見ません。
- 現代様式に合わせた商品開発に挑戦しており、寝具、T シャツ、マスクなど多様な種類の製品を商品化しています。
- 「藍×ジャパンコラボレーション」をコンセプトに掲げ、繊維産業全体の発展に貢献しています。
- 訪問先では、藍染の染織工程を視察し、代表や社員の方々と意見交換を行います。

2 株式会社ベジノーバ

- (1) 会 場 加須市古川 1 丁目 2-1
- (2) 訪問時間 午後 2 時 25 分から午後 3 時 25 分まで
- (3) 特徴など

～最新の IoT 技術で環境に配慮した持続可能な農業を実現～

- レタスなどの葉物野菜を生産する、首都圏最大規模の閉鎖型完全人工植物工場です。
- 天候に左右されず、量・品質とも安定した生産を完全無農薬で行っています。
- IoT 技術や最先端 LED を活用し、生産効率の改善や食品ロスの軽減を可能にしています。
- 立地の優位性からアクセスの良い圏央道・東北自動車道を活用し、関東一円へ配送を容易にしています。
- 環境に配慮したエネルギーマネジメントシステムの導入により、環境に負荷をかけない持続可能な農業の実現を目指しています。
- 訪問先では、工場内を視察し、代表や社員の方々と意見交換を行います。

3 一般社団法人行田おもてなし観光局

- (1) 会 場 牧野本店（行田市行田1丁目2）
足袋とくらしの博物館（行田市行田1丁目2）
観光物産館ぶらっと♪ぎょうだ（行田市忍2丁目1-8）
古代蓮の里（行田市小針2375-1）

(2) 訪問時間 午後4時5分から午後5時30分まで

(3) 特徴など

～古代からの歴史・文化・自然を「五感で体感」できる観光まちづくり～

- 地域の魅力を高め、ひとの流れと賑わいを創り続けることを目標に行田市の観光まちづくりを行う一般社団法人です。
- 令和4年3月に単独市町村単位の観光地域づくり法人（DMO）に県内初登録され、さらなる観光まちづくりの加速が期待されています。
- 忍城址、八幡神社周辺において、「花手水ライトアップ」「はちまんマルシェ」などのイベントを手掛けています。
- 令和3年4月に「観光物産館ぶらっと♪ぎょうだ」をリニューアルオープンし、約50社150種類の商品を販売しています。
- 「行田の餃子」を市内企業「餃子工房ヨコミゾ株」と共同開発し販売しています。「行田の餃子」は「埼玉県新商品AWARD2021入賞」を受賞しました。
- 訪問先では、行田の観光スポットを視察し、理事長や会員の方々と意見交換を行います。